

3、お話による漢字指導

低学年を対象に週1回学年毎に15分間ずつ実践。

直観的に漢字を覚えることのできる低学年の特質を生かし、お話を楽しませながら、さりげなく漢字を板書(または漢字カード)することによって、漢字をしらずしらずのうちに覚える。

4、特殊学級児にも漢字を！

特殊学級児と漢字 暮らしの態度が変容してきた子どもたち

＜都築寛子教諭の実践＞

『石井勲の漢字教室 全9巻』＜双柿舎 の別巻『母と子の実践教室 子どもはみな神童』の中に紹介されている。